

1 指定管理施設の概要

施設名	舞鶴市東地区中心市街地複合施設		
指定管理者	タイムズ・日本管財グループ		
設置目的	舞鶴市の東地区における中心市街地の道路交通の円滑化、商店街の振興等を図り、当該中心市街地の都市機能の向上に資するため。		
選定方法	公募・非公募	指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日
所管課	産業振興部産業創造室産業創造・雇用促進課		

2 利用状況等の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	年度
駐車場利用台数(台)	16,184	15,727	17,292	15,905	
コミュニティ施設利用件数(件)	122	96	67	60	
利用料金(円)	21,215,520	21,333,230	19,837,933	17,307,313	
納付金(円)	1,800,000	1,800,000	1,800,000	1,800,000	

3 成果(数値)目標の達成状況

成果(数値)目標の種類	市設定目標	年間目標(A)	実績(B)	達成率(B/A)
駐車利用台数	22,000台	17,000台	15,905台	94%
施設利用人数	10,000人	2,400人	1,550人	65%
自主事業実施件数	6件	1件	2件	200%

4 収支状況

(円)

収入		支出	
利用料金	17,307,313	人件費	7,568,880
指定管理料	0	維持管理費	10,645,766
事業収入	1,326,366	事業費	0
その他	250,000	その他	1,800,000
合計	18,883,679	合計	20,014,646
差額			△1,130,967

5 所管課による評価

項目	評価	コメント
(1) 事業計画の達成度		
成果(数値)目標を達成しているか	△	商店街等への来街者の減少、新型コロナウイルスの影響により利用者が減少。目標値には達していないものの、新型コロナウイルスの影響を受ける前である前々年と比べると、利用者数は維持されている。
施設の将来的な構想(ビジョン)に沿った運営を行ったか	○	地域のコミュニティ施設として地域行事に積極的に参画するなど、さらなる連携が求められる。
施設の果たすべき使命(ミッション)を果たしたか	○	駐車場施設としては機能している。コミュニティ施設としては新型コロナウイルス感染防止対策にも気を付けつつ利用を促進する必要がある。
市指定事業、自主事業は計画どおり行われたか	◎	カーシェアリングは駐車場施設だからこそできる事業であり、更なる利用拡大に努められたい。近隣に開業したホテルと提携、新規利用となった。
利用者数の増加、利用率の上昇などが図られたか	○	駐車場利用台数は前年より減少したが近隣ホテルとの連携により、今後も継続した利用が見込まれる。
(2) 利用者の満足度		
利用者の満足が得られたか	○	主な施設機能である駐車場・貸しスペースにて満足が得られた。

利用者の意見・要望の把握は適切に行われたか	○	アンケート用紙と投函箱を常時設置していた。
利用者の要望・苦情への対応は十分に行われたか	○	特になし。
(3) 管理運営の効率性		
経費の節減が図られたか	○	施設利用者への節電依頼・消し忘れチェック等、職員による意識的な取組が行われた。
委託費、物品の購入費等の経費が最小となるような取組が行われたか	○	補修・修繕を必要最低限に抑えるために、施設機器類の適切な使用が行われた。
収入増加のための取組が行われたか	○	ウェブサイトやスマートフォンアプリの活用等が行われ、実際の利用にも繋がっている。
(4) 適正な管理運営		
適切な人員配置が行われたか	○	サービスの低下を招かない必要最小限の人員配置が行われている。
職員の能力向上のための取組が行われたか	○	適切に行われている。
施設の平等な利用が行われたか	○	平等な利用が行われている。
個人情報の管理が適切に行われたか	○	適切に行われている。
情報の公開が適切に行われたか	○	施設紹介のパンフレットを常設（配置）し、市HPにも掲載し適切に行われている。
収支状況や会計処理が適切か	○	適切に処理されている。
施設・設備の法定点検及び保守が適切に行われたか	○	定期的な保守点検が適切に行われている。
備品等の管理が適切に行われたか	○	適切に管理されている。
危機管理、安全対策などは十分か	○	経年劣化により至るところに不良個所が見られるが、危険個所などは早急に修繕する等の対策を行っている。
法令等を遵守し、適正な管理が行われたか	○	適切に管理されている。
(5) その他コメント		
サービス向上	駐車場位置情報・満空情報をウェブサイト（PC、携帯電話配信）やスマートフォン検索アプリにて配信する等、現代のニーズに合ったサービスや、利用者の利便性を考慮した取組が出来ている。近隣ホテルと連携し地域活性化にも貢献している。	
経費削減	施設内照明の効率的な使用や利用者への声かけ等、職員による意識的な活動が行われるとともに、緊急事態宣言の発令に伴い、勤務体制の見直しをし、必要最小限の人員配置が行われている。	
施設の維持・管理	担当職員による日常的な施設管理（受付事務・清掃・警備・除雪など）から、専門業者による定期的な設備点検（各機器類点検・保守）まで十分な維持・管理が行われている。急なトラブルについても、迅速な対応が出来ている。	

※ (1)から(4)までにおける評価区分

- ◎(優)： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である。
- (良)： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に沿った内容である。
- △(可)： 協定書、仕様書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- ×(不可)： 協定書、仕様書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な内容である。

6 選定委員会による評価

評価点	2.66点	※左記の点数は、各委員が次の5段階評価を行い、その点数を平均したものです。 5：良い、4：やや良い、3：普通、2：やや悪い、1：悪い
総評	利用者数の減少が継続している。 地域のコミュニティ施設としての利用について工夫がほしい。商店街との連携を期待する。 東舞鶴の中心地にあるので、コミュニティ施設としてもっと活用してほしい。改善を希望する。 より一層の自主事業を望む。	

《参考》 過年度の評価点

平成29年度	平成30年度	令和元年度	年度	平均
2.33点	2.75点	2.66点		2.58点